

ポジティブ・インパクト・ファイナンスのモニタリング状況

「ポジティブインパクト金融原則（The Principles for Positive Impact Finance）」では、投融資先の事業主体が実現したインパクトについて、透明性の確保と情報開示が求められています。

当行が取り組んだポジティブ・インパクト・ファイナンスで設定した KPI の実績と、KPI の進捗に応じて実施したモニタリング・対話の状況について以下の通り報告致します。なお、各案件のインパクト分析の内容等については、当行ホームページ (https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pif/) の「お客さまのお取り組み実績一覧」に掲載している評価レポートをご覧ください。

〈目次〉

石原産業株式会社.....	2
株式会社アウトソーシング.....	3
株式会社ゼネラル.....	4
医療法人鉄蕉会.....	5
WHILL 株式会社.....	6
株式会社よかタウン.....	7
J A三井リース株式会社.....	8
東京センチュリー株式会社.....	9

借入人：石原産業株式会社

評価日付：2023年2月28日

評価レポート：https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif230228.pdf

	ポジティブ/ ネガティブ	目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
			2022年度	2023年度
KPI①	ポジティブ	有機化学部門（農薬製剤等）における環境・社会配慮製品の売上の拡大	自社の製品・技術、外部の要求や他社の動向の調査を行い、考え方、基準、評価軸について検討している。	環境・社会配慮製品に適合する自社製品・技術等の基準・定義について検討。 (2024年度中の策定を目標)
KPI②	ポジティブ	無機化学部門（酸化チタン製品等）における環境・社会配慮製品の売上の拡大		
KPI③	ポジティブ	女性管理職比率 10%以上（単体、2026年度）	7.6%	9.1%
KPI④	ネガティブ	CO2 排出量（Scope1+Scope2）30%以上削減 (2030年度、490千t-CO2（2019年度）対比)	2019年度比 1.5%増 (2022年度実績：498千t-CO2)	2019年度比 2.7%増 (2023年度実績：504千t-CO2)
KPI⑤	ネガティブ	(1) 環境・社会に配慮し法令よりも十分に厳しい自主管理値の遵守の継続	達成	達成
		(2) 産業廃棄物排出量削減率：2019年度対比50%以上削減（2030年度）	2019年度対比 22.1%削減	2019年度対比 20.2%削減
KPI⑥	ネガティブ	サプライチェーンにおいて持続可能な調達を実現する	「ISKグループ購買基本方針」 策定・公表済	「ISKグループ購買基本方針」 策定・公表済 ※ガイドライン策定予定（2024年度）

借入人：株式会社アウトソーシング

評価日付：2023年3月24日

評価レポート：https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif230324.pdf

	インパクト	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
			2022 年度	2023 年度
KPI①	ポジティブ/ ネガティブ	在留外国人の就労サポート人数：2030 年度 500,000 人	46,586 人	77,867 人
KPI②	ポジティブ	キャリアアップ教育等（資格取得や商品知識等の 教育を含む）の教育・研修プログラムの受講人数 及び想定受講人数：2030 年度 300,000 人	60,022 人	97,491 人
KPI③	ポジティブ	生産性向上のスペシャリスト人材の人数：2030 年 度 100,000 人	45,421 人	43,898 人
KPI④	ポジティブ	女性管理職比率（アウトソーシング単体）：2030 年度 30%	10.6%	9.1%
KPI⑤	ネガティブ	労災認定数（アウトソーシング単体）：2022 年度 の 10%減	基準年であり報告対象外 （実績値非開示）	未達成（実績値非開示）

借入人：株式会社ゼネラル

評価日付：2023年3月31日

評価レポート：https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif230331.pdf

	インパクト	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
			2022 年度	2023 年度
KPI①	ポジティブ	再診数：前年度の実績値以上とする（各年度）	達成（実績値非開示）	未達成（実績値非開示）
KPI②	ポジティブ	男性従業員の育児休業取得率：10%以上（くるみん認定基準）の達成・維持（各年度）	達成（12.5%）	達成（75.0%）
KPI③	ポジティブ	訪問歯科診療の患者数、レセプト枚数、訪問施設数：前年度の実績値以上とする（各年度）	達成（実績値非開示）	達成（実績値非開示）
KPI④	ネガティブ	Human Development Academy（HDA）における Technical Skill 分野の研修実施回数：2023年9月末までに累計1,000回	161回	176回
KPI⑤	ネガティブ	個人情報漏洩件数：0件維持（各年度）	達成（0件）	達成（0件）

借入人：医療法人鉄蕉会

評価日付：2023年6月30日

評価レポート：https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif230630.pdf

	インパクト	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
			2022 年度	2023 年度
KPI①	ポジティブ	救急搬送の応需率 ：2022 年度の実績値以上の維持（各年度）	報告対象外	達成（実績値非開示）
KPI②	ポジティブ/ ネガティブ	従業員（性別・職種問わず）の育児休業取得率 ：2022 年度の実績値以上の維持（各年度）	報告対象外	達成（実績値非開示）
KPI③	ポジティブ/ ネガティブ	従業員（職種問わず）の離職率 ：直近 5 年間の単年度実績の平均値である 13.0%以下の維持（各年）	報告対象外	未達成*（実績値非開示）
KPI④	ポジティブ	オンライン診療の患者数 ：前年度の実績値以上とする（各年度）	報告対象外	未達成*（実績値非開示）
KPI⑤	ネガティブ	個人情報漏洩件数：0 件維持（各年度）	報告対象外	達成（0 件）

*目標が未達成の KPI は、借入人との対話を通じてその要因や今後の対応方針・取り組み予定等を確認しております。

SBI SHINSEI BANK, LIMITED

借入人 : WHILL 株式会社

評価日付 : 2023 年 9 月 29 日

評価レポート : https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif230929.pdf

	インパクト	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
			2022 年度	2023 年度
KPI①	ポジティブ	メディア媒体の活用の継続 (毎年度)	報告対象外	継続。Web や紙面に加えテレビ CM の全国放映を実施し、メディア媒体を拡充
KPI②	ネガティブ	ISO 13485 (医療機器の品質管理システム) の維持 (毎年度)	報告対象外	維持
KPI③	ポジティブ	レンタル・リース及び自動運転サービスの導入施設数 : 全世界で累計 1,000 カ所 (2029 年 3 月期まで)	報告対象外	実績値非公開*
	ポジティブ	自動運転サービスの利用者数 : のべ 100 万人の利用 (2029 年 3 月期まで)	報告対象外	実績値非公開*

*借入人との対話を通じて、実績や取り組みの進捗等を確認しております。

借入人：株式会社よかタウン

評価日付：2023年10月31日

評価レポート：https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif231031.pdf

	インパクト	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
			2022 年度	2023 年度
KPI①	ポジティブ/ ネガティブ	(1) アフターフォロー対応率（14日以内） ：100%維持（各年度）	報告対象外	【達成】100%
	ポジティブ/ ネガティブ	(2) 住宅建設期間における抜き打ち検査数 ：抜き打ち検査数の増加（毎年度）	報告対象外	【達成】検査件数：合計60件 （2022年度より5件増加）
KPI②	ポジティブ	(1) 従業員の有給休暇取得率 ：2022年度実績値の維持（各年度）	報告対象外	【達成】男性従業員：68% 【未達成】女性従業員：80%
	ポジティブ	(2) 従業員の自己啓発研修の受講者数 ：（管理職を含む）従業員の受講者数を2027年3月末までに合計200人以上とする（2026年度）	報告対象外	2023年度：30人 （2021～2023年度の合計：90人）
KPI③	ネガティブ	GHG 排出量（Scope1, 2）：2030年度までに Scope1,2で33.6%削減（2022年度比）	報告対象外	Scope1+2：6.09%増加（2022年度比）

借入人：J A三井リース株式会社

評価日付：2023年11月30日

評価レポート：https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif231130.pdf

	インパクト	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
			2022 年度	2023 年度
KPI①	ポジティブ	農林水産業の個別課題を解決する、金融にとどまらないソリューション提供を通じた、生産基盤維持・強化に寄与する取組	報告対象外	<ul style="list-style-type: none"> 大磯二宮漁協のスタートアップ事業／定置網漁業の官民一体支援 GHG排出量削減やエネルギーの地産地消に向けたPPA締結
KPI②	ポジティブ	地域資源の活用と、内外のネットワークを通じた適切なソリューションの提供による、豊かなまちづくりに寄与する取組	報告対象外	<ul style="list-style-type: none"> 冷凍自動販売機による24時間販売の仕組みを構築
KPI③	ポジティブ	女性管理職比率：30%（2040年度）	報告対象外	1.6%
KPI④	ポジティブ	① 再生可能エネルギー関連投融資額（単年度及び2021年度からの累積）：累計5,000億円（2030年度） ② 脱炭素に寄与する機器・設備・建造物等のリース・割賦および投融資実行額（単年度）	報告対象外	<ul style="list-style-type: none"> ① 単年度：696億円、2021年度からの累積1,928億円 ② 単年度：416億円
	ネガティブ	GHG 排出量：2030年度に50%削減（2021年度比）	報告対象外	825t（2021年度比35.1%削減）
KPI⑤	ポジティブ/ ネガティブ	リース返却物件のリサイクル率：95%以上の維持	報告対象外	99.8%

借入人：東京センチュリー株式会社

評価日付：2023年12月29日

評価レポート：https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/pdf/ppif231229.pdf

	ポジティブ/ ネガティブ	KPI 概要/目標	実績及び進捗に係るモニタリング・対話の状況	
			2022 年度	2023 年度
KPI①	ポジティブ/ ネガティブ	女性管理職比率：30%（2030 年度）	報告対象外	12.0%
KPI②	ポジティブ	経済産業省が認定する「DX 認定制度」の認定取得状況 ：認定維持	報告対象外	【達成】認定維持 （「DX 注目企業 2024」に選定）
KPI③	ポジティブ/ ネガティブ	GHG 排出量（Scope1・2）：2021 年度比 50%削減（2030 年度）	報告対象外	31%削減*
		太陽光発電事業における年間発電量及び CO2 削減量：	-	
		・年間発電量：532,100MWh（2025 年度）	報告対象外	560,575MWh
		・CO2 削減量：207,253t-CO2（2025 年度）	報告対象外	218,344t-CO2
		EV 保有台数：10 万台以上（2030 年度）	報告対象外	実績値非開示**
KPI④	ポジティブ/ ネガティブ	中古 PC 年間販売台数：241,000 台以上（2025 年度）	報告対象外	350,813 台

*削減基準排出量 136.5 万 t-CO2 に対し、2023 年度排出量は 93.7 万 t-CO2

**借入人との対話を通じて、実績や取り組みの進捗等を確認しております。

以上